

令和6年度笠間市
決算特別委員会記録 第1号（設置委員会）

令和7年9月2日（火曜日） 午前11時03分開会

全員協議会室

本日の会議に付した案件

- 1) 委員長の互選について
- 2) 副委員長の互選について
- 3) その他

出席委員

委員長	内 桶 克 之 君
副委員長	長谷川 愛 子 君
委員	酒 井 正 輝 君
〃	河原井 信 之 君
〃	川 村 和 夫 君
〃	安 見 貴 志 君
〃	益 子 康 子 君
〃	林 田 美代子 君
〃	村 上 寿 之 君

欠席委員

な し

出席議会事務局職員

議 会 事 務 局 長	山 田 正 巳
議 会 事 務 局 次 長	石 井 謙
次 長 補 佐	鶴 田 貴 子

午前 11 時 03 分開会

○山田議会事務局長 お疲れさまのところ御苦労さまでございます。

先ほどの本会議の中で、委員会条例第 6 条第 1 項及び第 2 項の規定に基づき、決算特別委員会が設置され、9 名の皆様が選出されました。

ここで、決算特別委員会委員長の互選をお願いしたいと思います。

委員会条例第 10 条第 2 項の規定によりまして、年長の委員が臨時委員長の職務を行うことになってございますので、今回、委員の中で林田美代子委員が年長委員になりますので、臨時委員長の職務をお願いしたいと思います。

御移動のほうをお願いします。

〔臨時委員長 林田美代子君着席〕

○林田臨時委員長 それでは始めます。

委員会条例に基づきまして、臨時の委員長を務めさせていただきます林田でございます。委員各位の御協力をよろしくお願いいたします。

ただいまの出席委員は全員です。

定足数に達しておりますので、これより決算特別委員会を開きます。

本日の委員会は、事務局より、局長、次長、次長補佐が出席しております。会議の記録は、書記の次長補佐をお願いします。

委員長の互選

○林田臨時委員長 それでは、委員長の互選についてを議題とします。

委員長については、委員会条例第 9 条第 2 項の規定により、委員会において互選することになっております。

ここで暫時休憩いたします。

午前 11 時 05 分休憩

午前 11 時 06 分再開

○林田臨時委員長 休憩前に引き続き会議を開きます。

お諮りいたします。

委員長の互選については、指名推選の方法により行うことに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○林田臨時委員長 異議なしと認め、委員長の互選は指名推選の方法により行うことに決定しました。

次に、お諮りします。

指名の方法については、私、臨時委員長が指名することにしたいと思います。御異議

ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○林田臨時委員長 異議なしと認め、指名の方法については臨時委員長が指名することに決定しました。

それでは、委員長に内桶克之委員を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま、私、臨時委員長が指名いたしました内桶克之委員を委員長に選出することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○林田臨時委員長 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました内桶克之委員が決算特別委員会委員長に決定されました。

内桶克之委員におかれましては、以上について告知いたします。

ここで委員長と交代いたします。御協力ありがとうございました。

〔臨時委員長 林田美代子君退席、委員長 内桶克之君着席〕

○内桶委員長 ただいま決算特別委員会の委員長に御指名いただきまして、ありがとうございます。委員各位の御協力をいただきまして、令和6年度の各会計決算について審査する重責を担うことになりました。御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

副委員長の互選

○内桶委員長 それでは次に、副委員長の互選について、議題に移りたいと思います。

ここで暫時休憩いたします。

午前11時09分休憩

午前11時10分再開

○内桶委員長 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

お諮りいたします。

副委員長の互選については、指名推選の方法により行うことに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○内桶委員長 異議なしと認め、副委員長の互選は指名推選の方法により行うことに決定いたしました。

次に、お諮りいたします。

指名の方法については、私、委員長が指名することにしたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○内桶委員長 異議なしと認め、指名の方法については、私、委員長が指名することに決定しました。

それでは、副委員長に長谷川愛子君を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま、私、委員長が指名いたしました長谷川愛子君を決算特別委員会の副委員長に決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○内桶委員長 異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました長谷川愛子君が決算特別委員会副委員長に決定されました。

長谷川愛子君におかれましては、以上について告知いたします。

その他

○内桶委員長 次に、その他に入ります。

審査の方法ですが、これまで同様、質疑応答を分かりやすくするために、質疑方法は一問一答方式といたしたいと思えます。複数の質疑をする場合には、1問ずつ完結してから次の質疑に入ることとお願いいたします。

なお、質疑は、原則1問につき3回までといたします。

その他、事務局のほうから何かあればお願いしたいと思えます。

○山田議会事務局長 私のほうから。

決算特別委員会には、先日、全員協議会の日にお配りいたしました主要施策の成果報告書、こういう厚い本がございます。それを御持参いただきたいと思えます。

以上のことについて、御了解をいただきたいと思えます。

それでは、決算特別委員会の審査は、日程として、9月8日、9日、10日の3日間となります。各日午前10時より開催いたしますので、時間厳守の上、御参集のほうお願いしたいと思えます。

○内桶委員長 本日は、これをもちまして決算特別委員会を閉会します。

大変御苦労さまでした。

午前11時13分散会